

パテント紹介

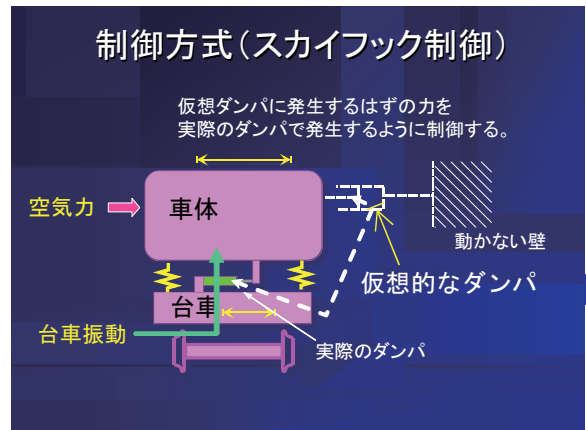
鉄道総研は2009年4月1日現在で、2210件の特許権等を保有しています。今回、これらの中から、実際に各方面で利用されているもの、または活用可能と考えられる特許権等について幾つかご紹介致します。この機会にぜひ、実施のご検討を頂ければと思います。

○鉄道車両用セミアクティブ制振装置

(特許番号:特許第2872919号)

鉄道車両の高速化による乗り心地悪化解決のため開発された制振装置で、ダンパ特性の制御で必要な力を発生します。

平成21年度全国発明表彰 特許庁長官賞受賞

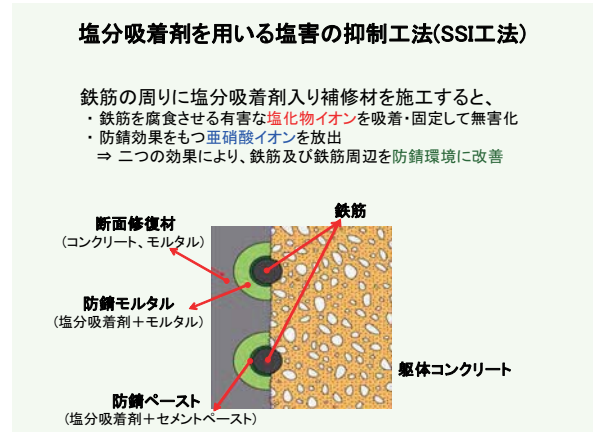


○塩分吸着剤による鉄筋の防錆技術

(特許番号:特許第2083426号)

鉄筋の腐食を抑制する有効な方法としてコンクリート中の塩化物イオン(Cl^-)を固定し無害化する技術です。

平成21年度全国発明表彰 発明賞受賞

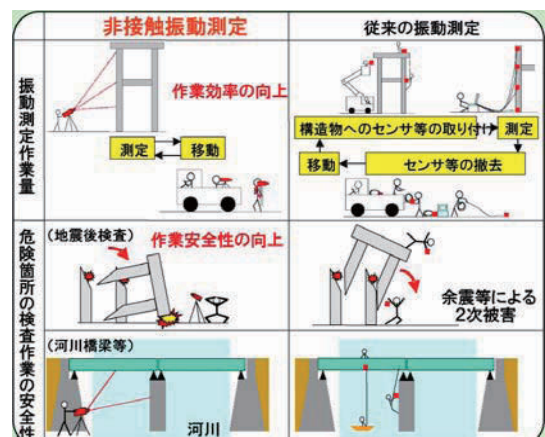


○建造物の振動特性の非接触計測による同定方法及び装置

～Uドップラー～

(特許番号:特許第4001806号)

1～数10m離れた建造物の振動を簡単かつ安全に非接触測定できます。



○ラダー型マクラギおよび車両用軌道

(特許番号:特許第3217932号)

保守量を低減し、高架橋の構造物音を解消できる「はしご」状構造の軌道です。

平成20年度全国発明表彰 日本弁理士会会長賞受賞



フローティング・ラダー軌道

○震央距離及びマグニチュード推定方法と のための装置 (特許番号:特許第3695579号)

大地震ほどマグニチュードの推定に時間を要した、従来の検知警報装置の課題を克服した、早期地震警報のための地震諸元推定方法です。

平成20年度全国発明表彰 発明賞受賞



早期警報用地震計

制御用感震器

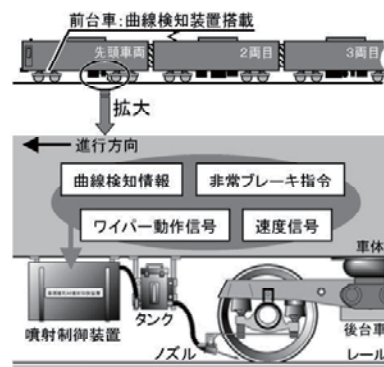
加速度センサー

○摩擦緩和材とその收容装置及び摩擦緩和装置

～frimos～

(特許番号:特許第4291088号)

列車が急曲線通過時に発生するきしり音や摩耗の低減、乗り上がり脱線の防止に効果があります。



○ 鉄道車両用多目的收容装置

(公開番号:特開2007-230281)

車両内に居場所のないベビーカー利用者や大きな荷物を持つ人などに、居場所を提供するための設備です。

